

# 東京清掃労働組合

# 一組総支部通信

一組総支部  
事務局  
一組本庁支部内  
fax6238-0504  
tel6238-0502  
e-mail  
seisou-ichkumi  
@w7.dion.ne.jp

執行委員長  
岩田正隆  
副委員長  
教宣担当  
山下秀男  
編集  
教宣部長  
福田雄一



「勝利を展覧」

天候に恵まれた、二〇〇七年十月十七日、江東区の夢の島グラウンドにて一組総支部親睦交流野球大会の決勝戦が行われました。十二支部が参加した、この大会は、延べ参加選手は二〇名となり、とても有意義な試合が楽しめました。

優勝は、墨田工場支部、二位に、豊島工場支部、三位に、大田工場支部、四位は、中央工場支部でした。

今回は、審判員に、江戸川工場の山下さん、本庁支部の内木さんが主審として参加していただき、

一組総支部の親睦、交流の意義が、野球大会や、各スポーツ大会の開催で、さらに団結が深まることで、組合活動の一環として、

## 一組総支部野球大会を開催！ 優勝は、墨田工場支部チーム

今後の開催計画を楽しみながら、皆さんと一緒に取り組んでいきます。

近々に、各支部キャプテン、監督、支部代表者の皆さんで反省会、懇親会も考え

睦交流野球大会に参加された十二支部の紹介です。

一組本庁支部、墨田工場支部、板橋工場支部、中央工場支部、練馬工場支部、葛飾工場支部、大田工場支部、世田谷工場支部、有明工場支部、品川工場支部、豊島工場支部、品川工場支部のチームです。

その他に、日程の都合で参加できない支部もありました。今回は、参加できるように配慮をして行きたいと考えています。

各支部の野球部の皆さん、そして、今回、参加された区派遣職員の皆様、今後ともよろしくお願ひします。

教宣部

## 紙面刷新しました！

一組総支部結成時からの、機関紙「一組総支部通信」は、おかげさまで、18号を発行できました。本当にありがとうございます。

今後も、皆さんの意見をいただきながら、よりよい情報活動の展開をして参ります。

この度、今までのA3四つ折の新聞形式を改め、A3縦タイプの読みやすい形式にいたしました。

今までの記事のスタイルはそのまま、各支部情報(できごと)なども取り入れます。

くみこちゃんも続投し、皆さんの自慢の趣味、写真なども掲載いたしますので多数の原稿をお寄せください。楽しみにしています。

## 各区総支部の応援で団結を強化！ 北、墨田、江戸川工場支部反対表明

156名参加



清掃工場の運転業務委託提案に反対する要請

平成十九年十一月六日(火) 十七時四十五分より

場所 区政会館十四階

出席者 一組側：内田総務部参事(総務部長代理)・尾崎総務部参事 野沢施設管理部管理課長、江部経営改革担当副参事 松本労務担当課長

組合側：金沢東京清掃労組副委員長、一組総支部執行委員長、支部代表・一組各支部・区各支部(二五六名)

内容

当局側：清掃労組一組総支部から、現在協議中である「平成二十年度 清掃工場運転業務委託の実施」に対する要請を行いたい旨の申し入れがありました。この申し入れが受け入れられず、お受けいたします。

組合側：九月十八日、当局から一組総支部が来年度のアウトソーシング提案を受け、私たちは真剣にこの問題について職場で議論と討

論を積み重ねてまいりました。先だって私たちは所属全のうちの廃棄物処理は重要な課題のひとつです。大都市の市街地で操業する清掃工場が可燃ごみの中間処理に全力を尽くす事とともに、そこで働く職員が安全で安心して働ける職場を作ることで地域の方と共に良好な環境保全の確保につながります。

この知識と経験を積み上げながら技術・技能を各自身につけて人材を確保してきてからです。これまで大きなトラブルも無く操業できたのも熟練者・新規職員・派遣職員が、一丸となって仕事を習得したからです。一人前となるには五、十年の長い期間が必要なのです。

一組管理者はこうした清掃工場の運営に大切な財産をアウトソーシング推進により失うことになるのです。これまで築き上げてきた

## 9、115筆の家族署名簿提出



「安全衛生委員会・作業マニユアル・トラブルノウハウ集・引継ぎ・連絡事項」等、清掃工場関係者に欠かすことの出来ない財産・責務が危ぶまれる状況は許すことは出来ません。」と要請行動を行い、所属長に当たり前のことを率直に申し上げ、理解を求めてまいりました。

当局は住民にとって一番大切な一組の運営とは何かをまじめに考えるべきです。言うまでもなく安全で安

# 第一波 一組総支部総決起集会

一組の将来は、我々の運命と、我々の財産を失うことは、火を見るよりも明らかである！

## 活動予定と日程

- 11月9日 一組総支部執行委員会
  - 13日 一組総支部執行委員会
  - アウトソーシング反対 工場周辺ビラ配布行動
  - 16日 一組総支部常任委員会
  - 20日 一組総支部執行委員会
  - 22日 一組総支部支部委員会
  - 26日 一組総支部執行委員会
- 主な取り組み
- 各区区議へのアンケート実施
  - 各区長要請、ビラまき行動
  - 専門委員会交渉、解明要求
  - 文化厚生活動、卓球大会協賛
  - 組織対策、技能主任問題
  - 異動問題、安全衛生の課題
  - 職員互助について、賃金、人事。

定めた工場運営です。そして住民に親しまれ、住民にとって透明性の高い操業が確保されることです。安易なアウトソーシングは、これら全てに反していきません。しかもコスト的にも全く効率的でないという点もはつきりしてきました。本日は工場ばかりでなく、清掃各職場の現場で働く仲間との総意を結集し、九一一五筆の署名を提出します。

当局は東京清掃全体の熱い思いを受け止め、今回提案を撤回していただきたい。組合側：運転係の四分の四がそれまでは区長会決定であった「アウトソーシング」の進め方について「一」に明記されていた三/四委託から何の総括も評価もせず、理由も聞かされず全委託が打ち出されました。残された一係で工場運営のためにがんばってきたのに対して、委託で報いるとはどういうことなのか。

要となる職員の気持ちから離れるとは考えないのか。当局とは三回に及ぶ専門委員会、また解明要求として、

現在の行なわれている業務委託は特命随意契約であるが、実態は「偽装特命随意契約」ではないかと疑念を抱いており再委託の禁止を厳





